

衆議院議員 岡本あき子

黄色いリボン ニュース

～ 第1号 ～



1964年8月生まれ。向山幼稚園を卒園後、青森、秋田などで過ごす。宮城県第二女子高校、東北大学教育学部卒業。NTT(株)社員を経て、仙台市議会議員(5期)。

立憲民主党は、上からの押しつけではなく、市民の力による民主主義を実現します!!

発行元：立憲民主党宮城県第1区総支部 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-12-3F TEL 022-308-8922

初登院

11月1日、第48回衆院選を受けた第195特別国会が召集され、岡本あき子が初登院しました。国会議事堂に入り、厳かな雰囲気の中、議員バッジが授与されました。

「仙台市議の経験を生かし、地方分権や地域に光を当てた政策を実現したい。子どもを第一に、人に投資する社会へ」——市議として5期務めた実績を踏まえ、国政で活かします。



■議員バッジをつけられ、決意を新たに。

所属委員会が決定

委員会は、予算・条約・法律案など本会議にかける前の予備的な審査機関として、専門的かつ詳細に審査を行います。委員会採択を経て、本会議で議決を行います。

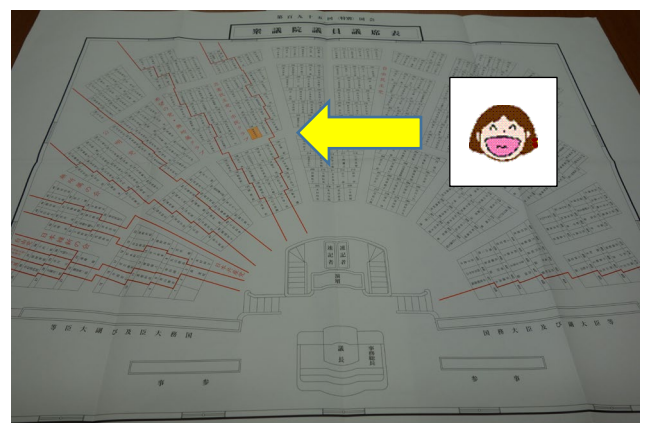
岡本あき子は、「予算委員」と「東日本大震災復興特別委員」に任命されました。『予算委員会』は、国の予算に関するあらゆる事項、言い換えれば、国の行う全てのことについて審議します。『東日本大震災復興特別委員会』では、一日も早い被災地・被災者の復興のため審議を行います。

国民の皆様からいただいた責任の重さを忘れることなく、国民目線で真摯に議論して参ります。

本会議場での席次

本会議場の議員席は、議長席(手前)から向かって、右から左へ第一党、第二党…となっています。また、議長席に近い席から順に奥に向かって、おおむね、当選回数の少ない議員から座っています。

岡本あき子の席は中央から左寄りの真ん中ほどの席(赤い印)です。



国民との約束。



立憲民主党 代表 枝野幸男(東北大卒)

日本社会は危機の中にあります。分断と排除の政治が行われ、立憲主義が壊されています。社会の多様性が脅かされ、国民の大切な情報が隠ぺいされています。一握りの人たちがトップダウンで物事を決めてしまう、傲慢な政治が横行しています。政治は、政治家のためでも政党のためでもなく、国民のためにあるものです。今の政治に怒りや危機感を持つ、多くの国民の声に応え、政治の流れを転換させたい。この国に暮らす多様な一人ひとりとの対話を通じて、誰もが自分らしく生きられる社会をつくりたい。その決意をもって、私たちは、立憲民主党を立ち上げました。国民のみなさんの日常の暮らし、現場のリアルな声に根差した、ボトムアップの政治を実現する。それが私たちの描く、日本の未来です。右でも左でもなく、前へ。

皆さまの声をお聞かせください。 **FAX 022-352-6190** まで

ご記入欄